

# 道路問題は鐵道以上重大なり

鹿城生

經濟上將又軍事上我邦道路の改良は一日も忽にすべからざるを覺り曩に道路法の制定と共に全國の道路改良計畫を建て著々其緒につきつゝあるの秋不幸經濟界の不況に遭遇し加ふるに振古未曾有の震災の爲め次第に激増する道路交通に適應する最善の方法なりとして實行し來りし改良計畫も茲に一大頓挫を來さんとしつつあるは寔に遺憾とする所なり

時の古今洋の東西を問はず道路は社會存立上重要な機關なることは誰しも臆氣に知る所なれとも之れを的確に數字にて表し得る者なかるべし、申すまでもなく道路は一般公衆の用に供するものなり、等しく公共事業なりと雖鐵道は其建設に對し收支相償ふ望あるにあらざれば起業する者なかりき、市街鐵道電力供給事業電信電話水道等其他公共事業概ね其費用は之等を直接使用する者の負擔とす、然るに道路は其の性質並に料金徴收困難等の關係上使用料を徴收することなく一般人民之を負擔し更に使用に關する制限を設けず何人たりとも自由にて其恩恵に浴することを得べし、去れば道路は其効用の程度收支計算等を明にすること能はずと雖是等公共事業中最

も重要なりと考へらるる鐵道と比較する時は之れに優るとも劣ることなきを知るべし。

大正九年の鐵道統計を通覽するに同年帝國鐵道の總運搬噸數五千六百六拾餘萬噸(五十九億二千七百餘噸)其賃金一億三千三百餘萬圓なり、是等の貨物中には水運により河又は海の方面より直接停車場に運はれたるものあるべしと雖其大部分は道路を通過し來りしものにして又道路により他に運ばるべきことを信するに難からず、今假りに是等の貨物の停車場迄の小運搬距離を(都會と田舎とにては異べしと雖平均二哩と假定し其噸哩當り運賃を一圓と見積るときは一億一千三百餘萬圓即ち鐵道賃金と殆同額の費用が鐵道貨物の小運送費に費されたるを知るべし、此外道路上の貨物としては鐵道を利用せぬ都會と都會間の貨物都會と田舎の生産者間の貨物工場と各己人間の貨物農家の貨物等多々あるべきを以て之等を計上するときは其額莫大のものなるべきを信す、大正十年度

一ケ年の鐵道旅客數は四億五千萬人其賃金二億六千萬圓八十八億二千萬人哩なり、道路上乗車旅客數の統計なしと雖現今

の自動車全國總數約二萬臺一車平均二人一ヶ年五千哩走り一人一哩の運賃十五錢とするとき一ヶ年二億人哩其賃金三千萬圓にして約鐵道運賃の十二「パーセント」弱に過ぎれども之を米國の現狀に於て見るに自動車乗客の人哩は鐵道夫に數倍し運賃に於て十數倍するを見る、之を比較的自動車發達の幼稚なる北米「カナダ」に於て見るも大正八年に於て鐵道乗客數四千八百萬人賃金九千六百萬弗三十六億人哩の成績を示せるに對し大正十年「カナダ」全國に於る自動車總數四十六萬四千臺にして一車乗客數平均二人一年一車五千哩走るものとするときは四十六億四千萬人哩に達し鐵道の夫れに比し甚しく大なるを見る、更に自動車一臺一哩の運賃を十仙と見積るときは總運賃二億三千二百萬弗に達し鐵道乗客賃銀に數倍するを見る、我が國に於ても自動車の利用年々増加し遂次其車數も増加し來りつゝあるを以て斯る現象を呈するも遠き將來にあらざるべし、以上は道路其他の交通は考へに入れざりし

も我が國には人力車自轉車の數可なり多數に上り大正八年に於て人力車十一萬三千輛自轉車百七萬三千餘輛を有す人力車及自轉車の一ヶ年の總走行哩數を夫々千五百哩及三千哩とするときは總人哩三十四億萬となり鐵道の夫れに比較して約四割弱となる更に人力車一臺一哩の運賃を二十五錢とし之を

自動車一ヶ年間の運賃に加算するときは總額七千二百五十萬圓となり鐵道運賃の約二十八「パーセント」に相當す、以上は單に道路交通の一部と鐵道との比較なれども之を全部の交通に就て考るときは其効用莫大なるものにて鐵道に優らずとも劣らざるを知るべし。

大正九年度に於て我が國鐵道の總資本價額十五億四千二百餘萬圓一ヶ年の總事業費豫算三億八千餘萬圓を算し我邦國庫歲入に對し少なからぬ金額なるを知る、之れ要するに鐵道に斯る巨資を投じて吝まざる所以は道路と等しく其效果多大にしてよく其資金を回收して餘りあるを知るが爲めなり、而して鐵道は道路なくしては何等其効用を發揮すること能はざるを思ふ時道路の改良一日を緩ふすべからざるを知る道路は鐵道の如く明に收支計算をなし其效果を表示すること能はずと雖前述の如く鐵道と同様重要なこと明かなり然るに現今の我が國道路費は僅に鐵道の夫れの一割を越すに過ぎざるは帝國商工業發展上轉痛歎に耐ぬ次第なり、以上は單に道路を輸送能力と費用上より鐵道と比較せるに過ぎれども道路の良否は教育衛生社交等種々の方面に波及する所甚重且大なるを思ふときは之れが改良一日を遅るれば社會の進運又一日遅るるの憾あり。

# 富士見橋と太田橋の偉觀

上圖 富士見橋 (静岡縣)

府縣道 静岡川崎線

橋長 四百九十間

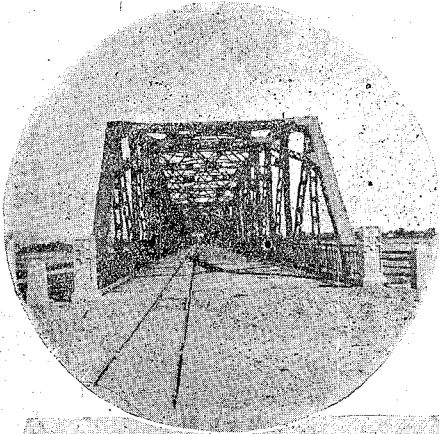
鐵材 四百五十噸

工費 四十六萬四千圓

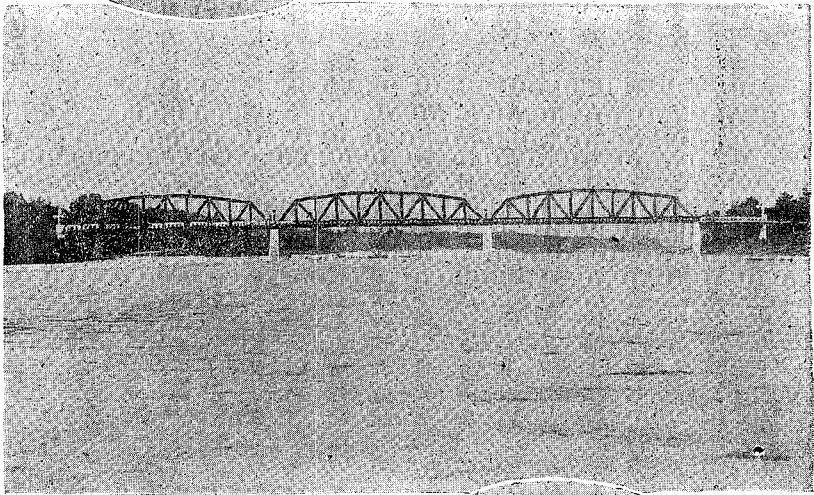
型 リベットコンネクション  
キヤメルバツクトラス

中圖 國道太田橋 (岐縣)

橋長 千七十六呎



富士見橋と太田橋の偉觀



遠州灘よりの富士見橋

太田橋右岸一帯は木曾川の清流に臨み山紫水明風光絶佳なり左岸には東濃鐵道右岸には高山線鐵道等通じ越美高山線中央線東濃鐵道等連絡の重要路線なるを以て國庫の補助により此一大鐵橋を架設し古來交通の大難所たりし太田渡船を更めて以て人文の進歩に資せり